

①iDIVO Base (UNIX)

○ … 対応、× … 未対応、- … 対象外、■ … OSサポート終了

対応OS & Version	アーキテクチャ (CPU)	iDIVO Base (Main UNIT)	製品 カートリッジ (Sub UNIT)																							
			管理			加工		蓄積		通信		通信暗号		DB接続			接続			アプリケーション連携						
			ジョブ管理	データ加工	ファイルボックス	データ変換	データ変換	上書きボックス	キューボックス	蓄積ボックス	HULFTプロトコル	Mailプロトコル	HULFT C4S暗号	HULFT AES暗号	Oracle	DB2	SQL Server	PostgreSQL	Salesforce (注1)	Amazonクラウド (注2)	ニフテクラウド (注2)	Exchange	Notes/Domino (注6)(注7)	Hadoop (注2)	SAP (注4)	
			リモートジョブフロー	HULFTリモートジョブ	ファイルトリガ	コード変換	データ変換	上書きボックス	キューボックス	蓄積ボックス	HULFTプロトコル	Mailプロトコル	HULFT C4S暗号	HULFT AES暗号	Oracle	DB2	SQL Server	PostgreSQL	Salesforce (注1)	Amazonクラウド (注2)	ニフテクラウド (注2)	Exchange	リモート接続 (注8)	ローカル接続	Hadoop (注2)	SAP (注4)
IBM																										
AIX	6L 7L	POWER	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HP																										
HP-UX	11.23(11iv2) 11.31(11iv3)	Itanium (IA-64)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Oracle																										
Solaris	10 11	SPARC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ Solarisのコンテナ機能へは未対応です。
 ※ iDIVOのモジュールは32Bitコンパイルしています。稼働OSが64Bitモードの場合には、32bit互換のライブラリを用意ください。

(注1) JRE のバージョンとビット数について
 下記の表に従って、必要なJREを事前に導入してください。

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
AIX	IBM純正 JRE 6 (pap3260sr9fp1-20110208_03(SR9FP1) 以降) または、IBM純正 JRE 7 (pap3270sr1-20120330_01(SR1) 以降)	32 ビット
HP-UX	HP純正 Itanium JRE 6 (6.0.13 以降) または、HP純正 Itanium JRE 7 (7.0.00 以降)	
Solaris	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降) または、Oracle純正 JRE 7 (Update不問)	

(注2) JRE のバージョンとビット数について
 下記の表に従って、必要なJREを事前に導入してください。

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
AIX	IBM純正 JRE 6 (pap3260sr9fp1-20110208_03(SR9FP1) 以降) または、IBM純正 JRE 7 (pap3270sr1-20120330_01(SR1) 以降)	iDIVO Base が 導入されているOSと 同じビット数
HP-UX	HP純正 Itanium JRE 6 (6.0.13 以降) または、HP純正 Itanium JRE 7 (7.0.00 以降)	
Solaris	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降) または、Oracle純正 JRE 7 (Update不問)	

(注3) Hadoop 対応バージョンについて
 Hadoop 1.0.0 に対応しています。

(注4) SAP 対応バージョンについて
 下記のSAPのバージョンに対応しています。
 ・SAP R/3 4.6C
 ・SAP R/3 Enterprise
 ・SAP ECC 5.0 (SAP ERP 2004)
 ・SAP ECC 6.0 (SAP ERP 2005)

(注5) アプリケーション連携 for SAP 必須ソフトウェアについて
 iDIVOアプリケーション連携 for SAP を使用してSAPシステムへアクセスする場合は以下のソフトウェアが必要です。
 ・SAP JCo 3.0
 SAPシステムよりiDIVOのジョブフローを起動する場合は以下のソフトウェアが必要です。
 ・SAP Gateway
 ・RFC SDK もしくは NetWeaver RFC SDK

(注6) アプリケーション連携 for Notes/Dominoについて
 iDIVOアプリケーション連携 for Notes/Domino については、接続方式としてリモート接続もしくはローカル接続が可能です。
 リモート接続 … iDIVO BaseよりDomino(サーバー)へ直接接続します。
 ローカル接続 … iDIVO Baseと同一ホストのNotes(クライアント)を介してDomino(サーバー)へ接続します。

(注7) Notes/Domino の対応バージョンについて
 下記のNotes/Dominoのバージョンに対応しています。
 ・Notes/Domino 8.5

(注8) アプリケーション連携 for Notes/DominoのJREについて
 下記の表に従って、必要なJREを事前に導入してください。

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
AIX	IBM純正 JRE 6 (pap3260sr9fp1-20110208_03(SR9FP1) 以降)	32 ビット
HP-UX	HP純正 Itanium JRE 6 (6.0.13 以降)	
Solaris	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降)	

(注9) アプリケーション連携 for SAPのJREについて
 下記の表に従って、必要なJREを事前に導入してください。

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
AIX	IBM純正 JRE 6 (pap3260sr9fp1-20110208_03(SR9FP1) 以降)	iDIVO Base が 導入されているOSと 同じビット数
HP-UX	HP純正 Itanium JRE 6 (6.0.13 以降)	
Solaris	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降)	

◀対応クラスタソフト一覧▶

OS	クラスタソフトベンダー	クラスタ製品名
Solaris	東芝ソリューション	ClusterPerfect Ver.4.7R0 以降 ClusterPerfect EX Ver.8.1R1 以降
	Symantec	VERITAS Cluster Server 3.x
		VERITAS Cluster Server 4.0~4.1
		VERITAS Cluster Server 5.0~5.1
	富士通	PRIMECLUSTER 4.1~4.3
サン・マイクロシステムズ	Sun Cluster 3.1~3.2	
HP-UX	HP	ServiceGuard 11.x
AIX	IBM	HACMP 4.5
		HACMP 5.1~5.4
		PowerHA for AIX 5.5~7.1
	Tivoli System Automation 3.1	
日立	日立	HA モニタ 01-21

※クラスタソフトのフェイルオーバー型(HA高可用性型)機能のみの対応です。
 スケラビリティ型(負荷分散型)機能には対応していませんので注意してください。

◀iDIVO Base (UNIX) DB 接続・オプション 対応DB 製品一覧▶

iDIVO Base (UNIX)の対応DBはHULFT-DataMagic for UNIX Ver.2 と同じです。

・HULFT-DataMagic for UNIX 対応OSはこちらをご参照ください。
http://www.hulft.com/software/hulft_datamagic/os.html

対応OS & Version	アーキテクチャ (CPU)	iDIVO Base (Main UNIT)	製品																							
			カートリッジ (Sub UNIT)																			接続				
			管理			加工		蓄積			通信			通信暗号			DB接続			クラウド接続			アプリケーション連携			
			ジョブ管理	データ加工	ファイルボックス	通信	通信暗号	DB接続	クラウド接続	アプリケーション連携	リモート接続 (注9)	ローカル接続	SAP (注4)													
			リモートジョブフロー	HULFTリモートジョブ	ファイルトリガ	コード変換	データ変換	上書きボックス	キューボックス	蓄積ボックス	HULFTプロトコル	Mailプロトコル	HULFT C4S暗号	HULFT AES暗号	Oracle	DB2	SQL Server	PostgreSQL	Salesforce (注1)	Amazonクラウド (注2)	ニフテクラウド (注2)	Excel (注8)	Notes/Domino (注6) (注7)	Hadoop (注2) (注3)	SAP (注4) (注5) (注10)	
RedHat																										
RedHat Enterprise Linux Advanced Platform			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
RedHat Enterprise Linux	5	x86	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
RedHat Enterprise Linux Desktop With Workstation option			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
RedHat Enterprise Linux Server	6		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
RedHat Enterprise Linux Workstation			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
RedHat Enterprise Linux Advanced Platform			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
RedHat Enterprise Linux	5	x64	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
RedHat Enterprise Linux Desktop With Workstation option			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
RedHat Enterprise Linux Server	6		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
RedHat Enterprise Linux Workstation			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
RedHat Enterprise Linux Server	7		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
RedHat Enterprise Linux Workstation			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ iDIVOのモジュールは32bitコンパイルしています。そのため 64bit OS で動作させる場合、32bit 互換のライブラリが必要になります。ただし、環境によっては 32bit 互換のライブラリが標準で導入されないため、追加で導入して頂く場合があります。
 ※ Red Hat Enterprise Linux のバージョン表記についてはメジャーバージョンのみ表記しておりますが、コンマ以下にて表現される各アップデート (Red Hat Enterprise Linux 5.1 等) にも製品は対応しております。

- (注1) JRE のバージョンとビット数について
下記の表に従って、必要なJRE を事前に導入してください。
- (注2) JRE のバージョンとビット数について
下記の表に従って、必要なJRE を事前に導入してください。

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
Linux	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降) または、Oracle純正 JRE 7 (Update不問) または、Oracle純正 JRE 8 (Update不問)	32 ビット

Oracle純正 JRE 8を使用すると、TLSv1.2で通信します。

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
Linux	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降)または、Oracle純正 JRE 7 (Update不問)	iDIVO Base が導入されている OS と同じビット数

- (注3) Hadoop 対応バージョンについて
Hadoop 1.0.0 に対応しています。
- (注4) SAP 対応バージョンについて
下記のSAP のバージョンに対応しています。
 ・SAP R/3 4.6C
 ・SAP R/3 Enterprise
 ・SAP ECC 5.0 (SAP ERP 2004)
 ・SAP ECC 6.0 (SAP ERP 2005)
- (注5) アプリケーション連携 for SAP 必須ソフトウェアについて
iDIVOアプリケーション連携 for SAP を使用してSAP システムへアクセスする場合は以下のソフトウェアが必要です。
 ・SAP JCo 3.0
 SAP システムよりiDIVOのジョブフローを起動する場合は以下のソフトウェアが必要です。
 ・SAP Gateway
 ・RFC SDK もしくは NetWeaver RFC SDK
- (注6) アプリケーション連携 for Notes/Dominoについて
iDIVOアプリケーション連携 for Notes/Domino については、接続方式としてリモート接続もしくはローカル接続が可能です。
 リモート接続 … iDIVO BaseよりDomino(サーバー)へ直接接続します。
 ローカル接続 … iDIVO Baseと同一ホストのNotes(クライアント)を介してDomino(サーバー)へ接続します。
- (注7) Notes/Domino の対応バージョンについて
下記のNotes/Dominoのバージョンに対応しています。
 ・Notes/Domino 8.5
- (注8) Officeの対応バージョンについて
下記のOfficeのバージョンに対応しています。
 ・Office 2003 ・Office 2007 ・Office 2010 ・Office 2013
- (注9) アプリケーション連携 for Notes/DominoのJRE について
下記の表に従って、必要なJRE を事前に導入してください。
- (注10) アプリケーション連携 for SAPのJRE について
下記の表に従って、必要なJRE を事前に導入してください。

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
Linux	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降)	32 ビット

OS	JRE のバージョン	JRE のビット数
Linux	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降)	iDIVO Base が導入されている OS と同じビット数

◀対応クラスタソフト一覧▶

クラスタソフトベンダー	クラスタ製品名
NEC	CLUSTERPRO X for Linux 1.0~3.x
東芝ソリューション	ClusterPerfect Ver.4.7 R0 以降 ClusterPerfect EX Ver.8.1 R1 以降
サイオステクノロジー	LifeKeeper 4.6 LifeKeeper 5.X(※5.0 除く) LifeKeeper 6.X, 7.X
富士通	PRIMECLUSTER 4.1~4.3
日立	HA モニタ 01-22~01-41
Red Hat	Red Hat Cluster Suite (*1)
Oracle	Oracle Clusterware
Symantec	VERITAS Cluster Server5.0~5.1

(*1) Red Hat Enterprise Linux 5に同梱されている製品に対応いたします。

※クラスタソフトのフェイルオーバー型 (HA, 高可用性型) 機能のみの対応です。
 スケラビリティ型 (負荷分散型) 機能には対応してませんので注意してください。

◀iDIVO Base (Linux) DB 接続・オプション 対応DB 製品一覧▶
 iDIVO Base (Linux)の対応DB はHULFT-DataMagic for Linux Ver.2 と同じです。
 ・HULFT-DataMagic for Linux 対応OS はこちらをご参照ください。
http://www.hulft.com/software/hulft_datamagic/os.html

◀32bit 互換のライブラリの用意について▶
 以下の OS に iDIVO を導入される場合、32bit 互換ライブラリの導入が必要となります。

対応OS	バージョン	対応アーキテクチャ	備考
Red Hat Enterprise Linux Server 6 x64	6	x64	
Red Hat Enterprise Linux Workstation 6 x64	6	x64	

iDIVO Base for Linux では、OS のインストールメディアに同梱されている以下のパッケージおよび依存するパッケージをyum コマンドにて導入してください。

[パッケージ]
 ・ncurses-libs.i686 パッケージ
 ・glibc.i686 パッケージ
 ・nss-softokn-freebl.i686 パッケージ
 ・libgcc.i686 パッケージ
 ・libstdc++.i686 パッケージ
 ※ 対象OS で共通

yum コマンドの実行例
 yum install ncurses-libs.i686
 ※ yum コマンドの詳細な使用方法については、yum コマンドのマニュアルをご確認ください。

補足
 本手順は以下のOS で動作検証を行っております。
 ・Red Hat Enterprise Linux 6.0
 また、32bit 互換ライブラリは rpm ファイルから導入することも可能です。この場合、上記パッケージに依存するパッケージも合わせて導入してください。

対応OS & Version	アーキテクチャー (CPU)	製品 Manager (Service)	製品 カードリッジ 管理 HULFT管理		備考
			HULFT管理 (注1)		
IBM					
AIX	6L 7L	POWER	■	■	
HP					
HP-UX	11.23 (11iv2) 11.31 (11iv3)	Itanium (IA-64)	○	○	
Oracle					
Solaris	10 11	SPARC	○	○	
RedHat					
RedHat Enterprise Linux Advanced Platform	5	x86	■	■	
RedHat Enterprise Linux Desktop With Workstation option			■	■	
RedHat Enterprise Linux Server	6	x86	○	○	
RedHat Enterprise Linux Workstation			○	○	
RedHat Enterprise Linux Advanced Platform	5	x64	■	■	
RedHat Enterprise Linux Desktop With Workstation option			■	■	
RedHat Enterprise Linux Server	6	x64	○	○	
RedHat Enterprise Linux Workstation			○	○	
RedHat Enterprise Linux Server	7	x64	○	○	
RedHat Enterprise Linux Workstation			○	○	
Microsoft					
Windows 8.1 Pro	32Bit		○	○	
Windows 8.1 Enterprise			○	○	
Windows 8 Pro			■	■	
Windows 8 Enterprise			■	■	
Windows 7 Professional			■	■	
Windows 7 Enterprise			■	■	
Windows 7 Ultimate			■	■	
Windows Server 2008 Standard			■	■	
Windows Server 2008 Enterprise			■	■	
Windows Server 2008 Standard without Hyper-V			■	■	
Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V			■	■	
Windows Server 2003, Standard Edition SP1以降			■	■	
Windows Server 2003, Enterprise Edition SP1以降			■	■	
Windows Server 2003 R2, Standard Edition			■	■	
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition			■	■	
Windows XP Professional SP3以降			×	×	
Windows Server 2012 R2 Standard			○	○	
Windows Server 2012 R2 Datacenter	○	○			
Windows Server 2012 Standard	○	○			
Windows Server 2012 Datacenter	○	○			
Windows 8.1 Pro	64Bit		○	○	
Windows 8.1 Enterprise			○	○	
Windows 8 Pro			■	■	
Windows 8 Enterprise			■	■	
Windows 7 Professional			○	○	
Windows 7 Enterprise			○	○	
Windows 7 Ultimate			■	■	
Windows Server 2008 R2 Standard			■	■	
Windows Server 2008 R2 Enterprise			■	■	
Windows Server 2008 Standard			■	■	
Windows Server 2008 Enterprise			■	■	
Windows Server 2008 Standard without Hyper-V			■	■	
Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V			■	■	

※ Solarisのコンテナ機能へは未対応です。
 ※ Red Hat Enterprise Linux のバージョン表記についてはメジャーバージョンのみ表記しておりますが、コンマ以下にて表現される各アップデート (Red Hat Enterprise Linux 5.1 等) にも製品は対応しております。
 ※ Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2はfull installationのみ対応しています。

〔注1〕 HULFT管理について
 管理対象とするHULFT (Mainframe、i5OS/OS400、UNIX) には、Manager接続オプションが必要です。

《必須ソフトについて》
 ・WASとして専用のTomcatをインストーラで導入します。他の方法で導入したWASでの動作は保証しません。
 ・Windows環境にManager Serviceをインストールする際は、以下のソフトウェアが必要です。
 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1
 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack
 ※.NET Frameworkは必ずバージョン3.5を導入するようにしてください。3.5以降 (4.0など) は動作保証外です。

《JREについて》
 下記の表に従って、必要なJREを事前に導入してください。

OS	JREのバージョン	JREのビット数
AIX	IBM純正 JRE 6 (pap3260sr9fp1-20110208_03(SR9FP1)以降) または、IBM純正 JRE 7 (pap3270sr1-20120330_01(SR1)以降)	iDIVO Manager Serviceが導入されているOSと同じビット数
HP-UX	HP純正 Itanium JRE 6 (6.0.13以降) または、HP純正 Itanium JRE 7 (7.0.00以降)	
Windows	Oracle純正 JRE 6 (Update 26以降) または、Oracle純正 JRE 7 (Update不問) または、Oracle純正 JRE 8 (Update不問)	

※ Solaris、Linuxに導入する場合にはインストーラで自動的に導入します。

《対応クラスタソフト一覧》

OS	クラスタソフトベンダー	クラスタ製品名	OS	クラスタソフトベンダー	クラスタ製品名
Solaris	東芝ソリューション	ClusterPerfect Ver.4.7R0以降	Windows	Microsoft	Microsoft Cluster Service
		ClusterPerfect EX Ver.8.1R1以降			Windows Server Failover Clustering
	Symantec	VERITAS Cluster Server 3.x		NEC	CLUSTERPRO X 1.0 for Windows
		VERITAS Cluster Server 4.0~4.1			CLUSTERPRO X 2.x for Windows
		VERITAS Cluster Server 5.0~5.1			CLUSTERPRO X 3.x for Windows
富士通	PRIMECLUSTER 4.1~4.3	東芝ソリューション		ClusterPerfect Ver.4.7R1以降 (*2)	
サン・マイクロシステムズ	Sun Cluster 3.1~3.2			ClusterPerfect Ver.4.8R0以降 (*3)	
HP-UX	HP	ServiceGuard 11.x		ClusterPerfect EX Ver.8.1R1以降 (*2)	
AIX	IBM	HACMP 4.5		ClusterPerfect EX Ver.8.2R0以降 (*3)	
		HACMP 5.1~5.4			
		PowerHA for AIX 5.5~7.1			
	日立	Tivoli System Automation 3.1			
	日立	HA モニタ 01-21			
Linux	NEC	CLUSTERPRO X for Linux 1.0~3.x			
		ClusterPerfect Ver.4.7 R0以降			
	東芝ソリューション	ClusterPerfect EX Ver.8.1 R1以降			
		LifeKeeper 4.6			
		LifeKeeper 5.X (※5.0 除く)			
	サイオステクノロジー	LifeKeeper 6.X, 7.X			
		PRIMECLUSTER 4.1~4.3			
	富士通	HA モニタ 01-22~01-41			
	日立	Red Hat Cluster Suite (*1)			
	Red Hat	Oracle Clusterware			
Oracle	VERITAS Cluster Server5.0~5.1				
Symantec					

(*1) Red Hat Enterprise Linux 5に同梱されている製品が対象です。
 (*2) 32bitOSが対象です。
 (*3) 64bitOSが対象です。
 ※クラスタソフトのフェイルオーバー型 (HA,高可用性型) 機能のみの対応です。
 スケラビリティ型 (負荷分散型) 機能には対応していませんので注意してください。

対応OS & Version	アーキテクチャ (CPU)	製品 Manager (Client)	備考
Microsoft			
Windows 8.1 Pro	32Bit	○	
Windows 8.1 Enterprise		○	
Windows 8 Pro		■	
Windows 8 Enterprise		■	
Windows 7 Professional		■	
Windows 7 Enterprise		■	
Windows 7 Ultimate		■	
Windows Server 2008 Standard		■	
Windows Server 2008 Enterprise		■	
Windows Server 2008 Standard without Hyper-V		■	
Windows Server 2008 Enterprise without Hyper-V		■	
Windows Server 2003, Standard Edition SP1以降		■	
Windows Server 2003, Enterprise Edition SP1以降		■	
Windows Server 2003 R2, Standard Edition		■	
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition		■	
Windows XP Professional SP3以降		■	
Windows Server 2012 R2 Standard		○	
Windows Server 2012 R2 Datacenter	○		
Windows Server 2012 Standard	○		
Windows Server 2012 Datacenter	○		
Windows 8.1 Pro	64Bit	○	
Windows 8.1 Enterprise		○	
Windows 8 Pro		■	
Windows 8 Enterprise		■	
Windows 7 Professional		○	SP1 update時
Windows 7 Enterprise		○	SP1 update時
Windows 7 Ultimate		○	SP1 update時
Windows Server 2008 R2 Standard		■	
Windows Server 2008 R2 Enterprise		■	
Windows 10 Home		○	対応ブラウザについて
Windows 10 Pro		○	対応ブラウザについて
Windows 10 Enterprise		○	

※ Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012はfull installtionのみ対応しています。

《必須ソフトについて》

Windows 環境にManager Client をインストールする際は、以下のソフトウェアが必要です。
 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1
 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack
 ※.NET Framework は必ずバージョン3.5を導入するようにしてください。3.5 以降(4.0 など)は動作保証外です。

《CPUについて》

IPF (Itanium Platform Family) では動作しません。

《マイクロソフトOS/アプリケーションライフサイクル》

Microsoft ライフサイクル ポリシー
<https://docs.microsoft.com/ja-jp/lifecycle/products/>

《対応ブラウザについて》

iDIVO Manager Client (Web) を利用する場合、以下のブラウザに対応しています。

対応ブラウザ	Manager Client	備考
Microsoft Internet Explorer 7	■	
Microsoft Internet Explorer 8	■	
Microsoft Internet Explorer 9	■	
Microsoft Internet Explorer 10	■	
Microsoft Internet Explorer 11	○	

《Microsoft Internet Explorer 11 ブラウザのサポート終了について》

Internet Explorer 11 サポート終了により、ブラウザが利用できない場合は、「iDIVO Manager Client (Windows)」をご利用ください